

05春闘勝利 仕事総点検運動 昇進差別事件和解

各級機関が 総力で取り組み



組合員の購読料は
組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 阿部 力
編集責任者 宮崎浩則

No. 1661 定価
15円

2005年
4月5日

第六回海釣り大会 時間変更

○五年五月二〇日(金)
六:〇〇~六:三〇受付
六:三〇~開会式 七:〇〇出船

取り組む課題を鮮明に 上野支部

三月一日、「二〇〇五年春闘勝利! JR不採用事件の早期解決・JR東日本の異常な労務政策の転換を求める国労上野支部春闘総決起集会」が都内で開催された。

綾副委員長の司会で始まり、玉之内委員長の挨拶に続き、本部・吉田書記長から「JR不採用事件の現状と課題について」、東日本本部・伊藤書記長から「二〇〇五年春闘の現状と課題について」、それぞれ講演を受け、その後、関東貨物協議会・町田事務長から貨物会社における春闘の現状と課題、闘争団全国連絡会議・小野事務局長から闘争団からの報告を受けた。

三月一日、「二〇〇五年春闘勝利! JR不採用事件の早期解決・JR東日本の異常な労務政策の転換を求める国労上野支部春闘総決起集会」が都内で開催された。

綾副委員長の司会で始まり、玉之内委員長の挨拶に続き、本部・吉田書記長から「JR不採用事件の現状と課題について」、東日本本部・伊藤書記長から「二〇〇五年春闘の現状と課題について」、それぞれ講演を受け、その後、関東貨物協議会・町田事務長から貨物会社における春闘の現状と課題、闘争団全国連絡会議・小野事務局長から闘争団からの報告を受けた。



上野支部春闘総決起集会

本部・吉田書記長は「政治解決方針を踏襲して取り組むが、裁判という選択は放棄しない。ILO第六次勧告一周年の六月に中央行動を計画する。一八年の運動を大切に職場の運動と共に取り組む。裁判をやるには三年の期限もあり、お願いをするだけではない」とした。

東日本本部・伊藤書記長は「ニューフロン

全員受験で流れを変えよう 相模支部

相模支部は、三月一七日町田市内に於いて「〇五春闘勝利! 国鉄闘争勝利! 春闘総決起集会」を開催した。

主催者を代表して中沢委員長は「国労は中央委員会でもどこでもだれでも一百万円の要求を決定して闘っている。春闘解体の流れが進んでいるが今こそ国労の出番」と強調し「昨年は一三事件の和解、鶴見駅事件の勝利と闘いは大きく前進した」と情勢の到達点、二四協定の状況、地区本部の組織の在り方について述べ、「全員で試験を受けよう」と参加者に訴えた。

その後、浜中地本副委員長より「国鉄闘争と春闘を取り巻く情勢について」と題して問題提起を受けた。

情勢として「鶴見駅事件の緊急命令は社会

相模支部は、三月一七日町田市内に於いて「〇五春闘勝利! 国鉄闘争勝利! 春闘総決起集会」を開催した。

主催者を代表して中沢委員長は「国労は中央委員会でもどこでもだれでも一百万円の要求を決定して闘っている。春闘解体の流れが進んでいるが今こそ国労の出番」と強調し「昨年は一三事件の和解、鶴見駅事件の勝利と闘いは大きく前進した」と情勢の到達点、二四協定の状況、地区本部の組織の在り方について述べ、「全員で試験を受けよう」と参加者に訴えた。

その後、浜中地本副委員長より「国鉄闘争と春闘を取り巻く情勢について」と題して問題提起を受けた。

情勢として「鶴見駅事件の緊急命令は社会

我が支部自慢 (第七回・中央支部)

原宿駅表参道口近くに二階建ての事務所がある中央支部は、国鉄時代の旧本社支部・東京支部・電気支部・施設支部の四つの支部が合同して、JR発足後に出来た新しい支部。

現在は、二分会一五〇名程の組合員で構成されている。対応する会社はJR東日本・JR貨物・JRシステム・日本テレコム・財団法人「鉄道総合技術研究所」・独立行政法人



支部三役・教宣部長

支部潮干狩り

的にJR東日本を指弾した。これを引き金に会社の対応は大きく変化した。東労組は「ならず者を一人も戻すな」と抵抗したがベンディングは廃止・縮小された。職場に戻った国労の仲間が「仕事も良くやっている」と会社も評価している。東労組は「この間の労使関係をドブに捨てるのか」と会社と対立している状況。今後、六月の試験の可否、東労組七名の逮捕者の判決、松崎前顧問への捜査状況を節目に、情勢は大きく動く。いつ動いて

も機敏に対応できる準備を整え、組織拡大に結び付けよう。昇進差別では「和解交渉は現在お互いの主張を戦わせている段階だが、『公正な試験をする』と公式・非公式に言ってきている。会社は『国労は』そもそも受ける気がないんだ」と主張している。全員で試験を受ける意志統一を。春闘状況では「新潟地震の復旧による収入減、小中高齢化による鉄道収入の増加が期待できないなどをあげているが、基本給表の書換えによる一律四〇〇円アップや夜勤手当のアップなどでも評価している。三億八千万円が社員に還元される」と言っている」と、詳細に亘る報告がされ、JRの不採用事件に関して「この流れの中で政治的動きが出てくる」と締め括った。

次に、金子ときお相模原市議会議員より「憲法と基地問題について」の特別報告を受け、三分会より決意表明を受け、服部書記長の行動提起、井草執行委員の団結ガンパローで散会した。参加者は四四名と昨年より微増した。

「鉄道建設・運輸施設整備支援機構」の六つに上り、関東一円が仕事場となっている。

組織の中心は、JR東日本の東京工務所分會・東京電気工務所分會・東京総合病院分會と独立行政法人になった旧国鉄清算事業団分會だが、広範囲に亘るため、支部全体に呼びかけて集まるのは、適宜の職場集會と秋の定期大会と春先の定期委員会となるため、年に一〜二回大会前と忘・新年会時に才ルグを行っている。

支部は月一回の執行委員会を開催すると共に、本社が新宿に来てから毎月一六日前後の日に、地区労センターや西部全労協の仲間と、本社のあるJR新宿南口で駅頭宣伝行動を続けている。また、家族を含めたレクリエーションとして、春は潮干狩り、秋は芋掘りを取り組んでいる。

大谷委員長は「支部の特徴は、構成でも判るように、会社毎の賃金や労働条件の違いが判ると共に不当労働行為のやり方の違いなども判る。そこに学びながら、小さな支部で分會も小さいが、地域の仲間と共闘しながら負けない態勢を創っている」と、支部役員と共に、力強い決意をしている。

(中央支部教宣部長・田中明)

仕事総点検の取り組み強化 新橋支部



「誰でもどこでも一万円賃上げ」一八年目も過ぎようとして、いる国鉄闘争の納得する解決「職場の労働条件改善」に向け、分会活動の活性化、組合員の信頼と団結強化を図り、要求の実

現と組織強化・拡大を図る事を目的とした、○五春闘勝利！新橋支部春闘総行動が三月五日から一八日まで取り組まれた。

この行動は、二月三、四日に行われた「支部春闘学習総決起集会」以降、各分会での要求集約・職場集会・現場交渉が取り組まれ、「仕事総点検運動」を系統毎に取り組み、「要求闘争」の強化を通して労働実態・職場の点検・摘発と春闘を結合した取り組み。

一五日から一七日まで終日、衆議院第二議員会館前に三一九名が座り込み、「政府の責任で採用差別事件の早期解決」を訴え、連帯挨拶・闘争団の決意表明・職場交流も取り組まれた。一六日・一七日は有楽町マリオン前(東京地区)・蒲田駅前(品川・蒲田地区)・渋谷駅南口(新宿・渋谷地区)・荻窪駅北口(中野地区)など九駅で一四〇名が参加してキャラバン宣伝行動を取り組み、一般市民に闘いへの支援を訴えた。



一八日は早朝より七駅で二二五名が参加して各地区駅頭宣伝行動が行われ、立ち止まり耳を傾ける人が多く、チラシも受け取りが良かった。その後、貨物総

行動へ合流し、国会会館での集約集会へと移った。

集約集会は、竹田組織部長の司会で始まり、支部・篠崎委員長の挨拶、本部・酒田委員長の情報報告と激励が行われ、南部全労協・藤村事務長の連帯挨拶、支部・清水書記長の総行動の報告、上京闘争団・松本事務局長、東京貨物協議会・長島副議長らの決意表明、並びに職場代表挨拶が行われ、支部・谷岡副委員長との閉会挨拶、団結ガンパローで終了した。

少数派でも職場の中心 甲府支部

三月一日、国労甲府支部職場オルグ行動に、地本・阿部委員長、斉藤組織部長が参加した。九時半、支部事務所集合し、葦崎方面と上野原方面へ二グループに分かれ、それぞれオルグに出発した。

職場の組合員は、業務委託に伴う配転の不安、会社が「業務の改善」と言うが、利用者や現場で働く自分たちにはあまり変化がない事、パートナー会社へ出向している仲間からは、保守用車の事故の報告など、生々しく切実な報告があった。また、「早く、昇進や



総行動の締めくりに、青年・婦人・家族を含め、四六〇名の仲間が国労本部から日比谷公園霞門までデモ行進を行い、宣伝・アピール行動を取り組むなど、盛りだくさんの行動となった。四日間に亘る長丁場の支部独自行動だったが、参加者・支援・連帯の仲間の一生懸命な姿に、展望と確信の持てる行動を今年も見ることができた。

九年ぶりに元職場に復帰



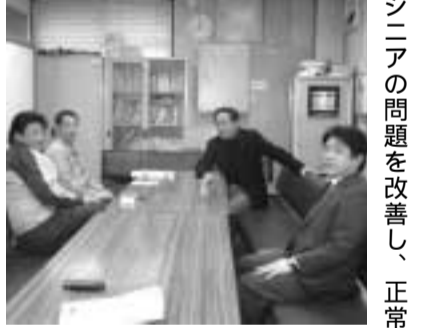
三月一日ようやく元職場である東京支店への通勤発令を受けました。当時を振り返ると、東京支店ではドリーム号の地方支店への業務移管に伴う転勤が発令されている時期での国労への加入という背景もあり、バス会社採用の社員で私が最初の国労加入になっており、報復人事的に転勤させられました。

自宅のある蒲田から高萩まで、通勤に三時間半もかかるため、休みから休みまでは会社に臨時宿泊をしていました。寝不足などは車内で補うなど長くやっていると工夫もできるようになり、苦痛な通勤をいかに楽な方法に考えていましたが、やっと転勤により解放される事になりました。

国労に加入した二四歳の時、加入後わずか六ヶ月でJRバス関東・高萩営業所に転勤発令されてから約九年間、皆さんに支援をされて元職場復帰の運動をしてきましたが、本年

野球大会 に向け 審判員が技術講習

三月五日、東京地本野球大会になくはならない存在である野球審判団の審判技術講習会が、例年通り横浜翠嵐高校で高校生を招いて開催された。前日に降った季節外れの雪がグラウンドに残り、午前中は座学となったが、これまたルールをめぐって激しいやりとりがあった。



シニアの問題を改善し、正常な労使関係を」と、東京地本への強い要望が出された。職場では少数派だが、明るくリーダーシップを発揮して国労の存在感をアピールしている組

私は、国労に加入して国労のままで元職場へ戻るといふ決意で運動をしてきましたが、時には落ち込んだりしたこともありましたが、私の為に多くの仲間が心配してくれ励ましてもらい仲間の支えがあったからこそ今まで頑張れたと思います。この場をお借りしお礼申し上げます。ご支援頂きありがとうございます。青年部員には、まだ強制配転を受けている人がいます。私も微力ながら元職場へ戻す運動を進めて行きたいと思っております。第九九回の青年部地方委員会に於いて、引き続き地本青年部長になりました。国労運動をしっかり学び、今までの経験を活かした運動を作っていく決意です。宜しくお祈りします。(地本青年部長・坂本 和彦)

「がん」の生涯保障 (21世紀がん保険)		がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障 (特約MAX21終身タイプ)	
BESTプラン・1倍		ご本人の保障 [本人型]	
初めて診断されたとき	100万円 (一時金として) がんの場合 上皮下内新生物の場合	病気で入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
入院したとき	10,000円 (安心の無制限)	ケガで入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
手術を受けたとき	20万円 (1回につき)	がんを含む病気・ケガで 所定の手術を受けたとき	1回につき(手術の種類により) 5・10・20万円 (日帰り手術も保障)
高度先進医療を受けたとき	6~140万円 (技術料に応じて)		
通院したとき	5,000円 (1日につき)		
がんで死亡したとき	10万円		

◆保険期間:終身 ◆契約年齢:満3歳~満80歳 ◆解約払戻金0コース
〈引受保険会社〉
自信があります。私の医療保険。
AFAC アメリカンファミリー生命
東京第三営業本部 第三支社 ☎03-3344-1889
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

◆募集代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F
AFN広告-2003-015-0402051 2月21日